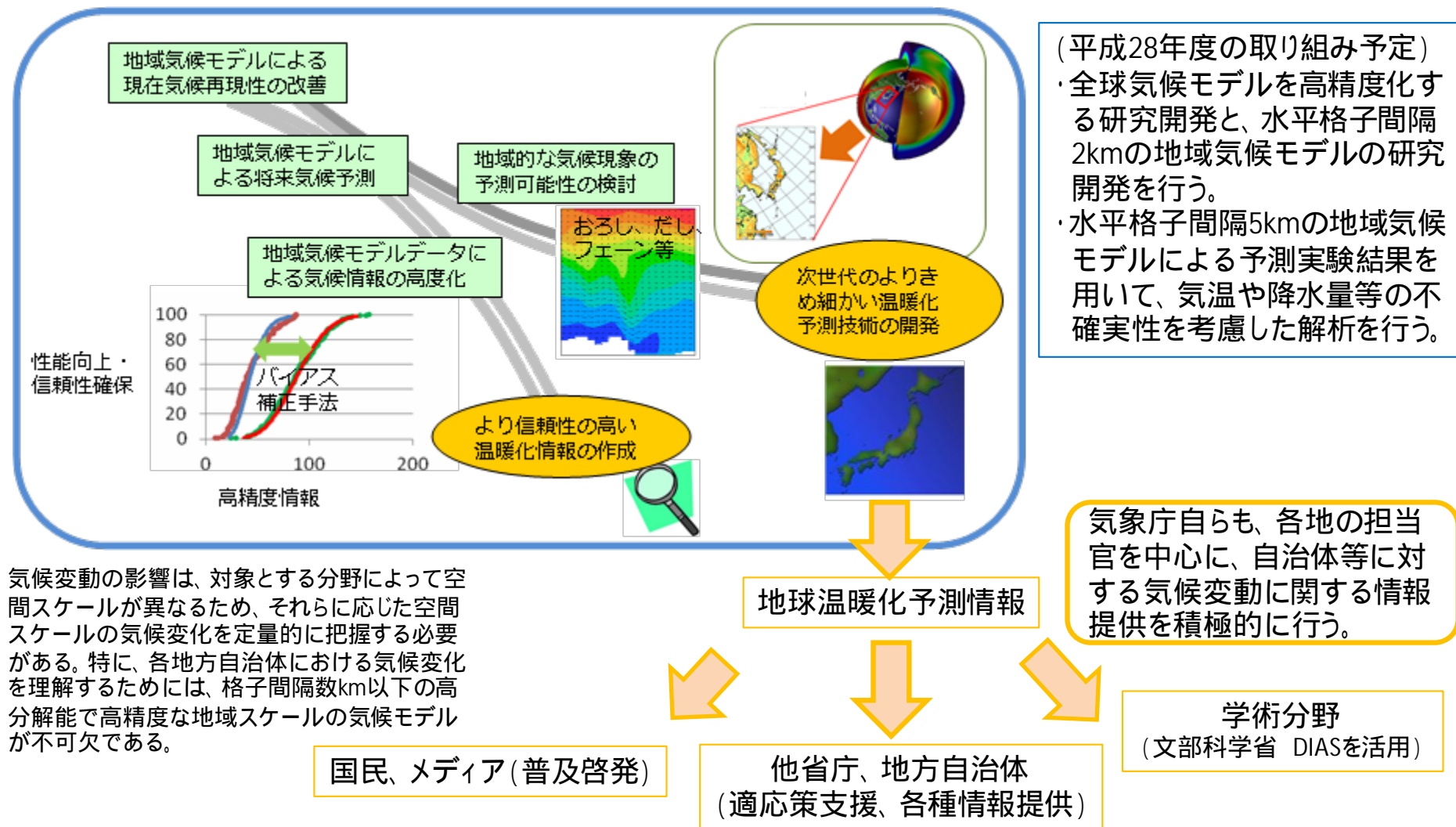


(背景及び概要)

- ・「気候変動の影響への適応計画」を閣議決定(平成27年11月27日)
- ・今後、国及び地方自治体において、気候変動の影響評価及び適応計画の策定が行われることになる。
- ・地域気候モデルを詳細化し、国及び地方自治体の気候変動対策に資する高解像度の気候変化予測情報を提供する。



気候変動の影響は、対象とする分野によって空間スケールが異なるため、それらに応じた空間スケールの気候変化を定量的に把握する必要がある。特に、各地方自治体における気候変化を理解するためには、格子間隔数km以下の高分解能で高精度な地域スケールの気候モデルが不可欠である。